

Recruit Guide

[看護師募集案内]



Tottori Prefectural Central Hospital

鳥取県立中央病院



ひとりのチカラが みんなのチカラ

当院は、高度急性期医療、先進的医療、災害拠点医療等において鳥取県東部の中心的な役割を担っています。

[理念]
質の高い医療を提供し、患者の生命と健康を守ります。

- [基本方針]**
- ・私たちは、急性期の高度医療と救急医療を提供します
 - ・私たちは、研修・研鑽に励み、患者に信頼される医療を提供します
 - ・私たちは、他の医療機関との連携を強化し、地域医療の向上に努めます
 - ・私たちは、地域に期待される医療従事者を育成します
 - ・私たちは、健全な経営基盤の確立を目指します
 - ・私たちは、コミュニケーションを図り、相互理解に努めます
 - ・私たちは、チーム医療を実践します

このような病院にしていこうと職員みんなが力を合わせてがんばっています。
みんなが働きやすく、働き続けられる病院となるために。
あなたの力を待っています！



- [診療科] 全33科**
- 総合内科 ●消化器内科 ●呼吸器内科 ●血液内科 ●腫瘍内科 ●心臓内科 ●脳神経内科 ●糖尿病・内分泌・代謝内科
 - 緩和ケア内科 ●外科 ●消化器外科 ●小児外科 ●精神科 ●放射線科 ●整形外科 ●形成外科 ●心臓血管外科
 - 呼吸器・乳腺・内分泌外科 ●脳神経外科 ●産婦人科 ●小児科 ●泌尿器科 ●耳鼻いんこう科 ●眼科 ●皮膚科
 - 麻酔科 ●救急科 ●病理診断科 ●臨床検査科 ●歯科・口腔外科 ●リハビリテーション科 ●腎臓内科
 - リウマチ・膠原病内科

[病床数] 全518床
一般病床:504床
結核病床:10床
感染症病床:4床

[施設指定等]

| | |
|---------------|-----------------|
| 救命救急センター | 第2種感染症指定医療機関 |
| 地域周産期母子医療センター | 日本医療機能評価機構認定病院 |
| 地域がん診療連携拠点病院 | 臨床研修指定病院 |
| 基幹災害拠点病院 | 卒後臨床研修評価機構認定病院 |
| 地域医療支援病院 | ユニセフ赤ちゃんにやさしい病院 |
| エイズ拠点病院 | など |

- [看護師配置]** 急性期一般入院科1
- [勤務体制]** 2交替制と3交替制 2交替と3交替の混合
- [看護方式]** ・固定チームナーシング
一人ひとりの患者さんに入院から退院まで受け持ち看護師を決定し、看護に責任を持ち実践します。
また、チーム内の看護師は協力して継続した看護を提供します。
- [採用条件]** 身分／正規職員(新卒者は看護師登録の翌月から)
給与／初任給 月額 3年制:207,000円(夜勤手当、通勤手当、住居手当を含めた採用1年目のモデル額)
4年制:214,000円(夜勤手当、通勤手当、住居手当を含めた採用1年目のモデル額)
※職歴に応じた給料の加算あり
手当／時間外勤務手当、休日勤務手当、特殊勤務手当、夜間看護手当、夜勤手当、防疫等業務手当、呼出手当、
期末・勤勉手当、通勤手当、住居手当、扶養手当等
賞与／年2回
勤務体制／週38時間45分勤務 ※2交替制勤務 ※2交替と3交替の混合 ※3交替勤務 ※3~4人夜勤体制
休日・休暇／4週8休、有給休暇20日(4月1日採用者は15日) ※特別休暇:夏季休暇、結婚休暇、産前産後休暇、
育児休暇、介護休暇等
福利厚生／育児支援、女性職員支援充実しています ※院内保育所(24時間夜間保育あり)
※その他:医療費の給付、貯金事業、貸付事業、祝金・弔慰金支給等の制度があります。

Chance in Challenge

チャンスは
チャレンジの
中にある



基本理念

1. 私たちは、看護倫理に基づいて、安心・安全・満足される看護を提供する看護職員を育成します
2. 私たちは、急性期の高度医療・救急医療を支えるチームの一員として多職種と協働するとともに、地域医療の向上に努める看護職員を育成します
3. 私たちは、専門職としての役割を自覚し、自己研鑽に努め、主体的に行動する看護職員を育成します
4. 私たちは、働く環境を整え、地域に期待される看護職員を育成します
5. 私たちは、健全な病院経営に参画する看護職員を育成します

新人 看護職員の 教育方針

1. 安全な看護を提供できる実践能力を身につけた新人看護職員を育成する
 - 集合教育とOJTを連動させた指導
 - 看護基準・看護手順を用いた技術指導
 - 見学→共に→一人でのステップを踏んだ指導
 - 慣れて出来るのではなく考えて出来るための指導
2. 看護師を続けていきたい、看護が楽しいと思える新人看護職員を育成する
3. 看護実践や研修から自己の課題を見つけ自己研鑽できる新人看護職員を育成する

Message

リーフレットを手に取っていただきありがとうございます。
看護師としての第一歩をどのように歩みだそうか、夢を描いておられることと思います。

2020年、世界は大きな危機に直面することとなりました。
今ほど医療や看護職が、社会から期待され応援をいただく機会は無かったかもしれません。私たちも、正確な情報を得、体制を整備し、医療チームで知恵と力をあわせて、地域の皆さまへ貢献していくことを誓っています。

看護部門の理念として「良質で思いやりのある患者中心の看護」を掲げています。

当院で、看護師としての確実な知識と技術と心を育み、いきいきと活躍される日をこころよりお待ちしております。



鳥取県立中央病院 看護局長
松岡 真弓

新人教育 Education

自らの目標を設定し、
学び続けるための礎を築く1年間。

高度急性期病院で、
看護人としての
あなたのチカラを
成長させましょう

職場の特性や個々のペースに合わせた個別指導を実施。
同期と情報交換したり、成長を確認しあったりしながら、看護実践に必要な知識と技術を段階的に習得します。



[1年目の教育スケジュール]

| | |
|-----|---|
| 4月 | <ul style="list-style-type: none"> ●オリエンテーション (基礎技術研修、病院の概要、サービス規程、就業規則、看護局の概要、感染管理、医療安全、接遇など) ●看護技術 (採血、吸引、酸素吸入、静脈内注射) ●感染対策“スタンダードプリコーション” (手洗い・手袋・マスク・ビニールエプロンの着脱方法、医療廃棄物の分別) |
| 5月 | <ul style="list-style-type: none"> ●輸液ポンプ、シリンジポンプの操作 ●心電図モニター・12誘導心電図 ●宿泊研修 ●フィジカルアセスメント (フィジカルアセスメント基礎知識について、洗い物、膀胱内留置カテーテル) |
| 6月 | <ul style="list-style-type: none"> ●災害研修 ●看護記録研修 ●シミュレーション研修① ●輸血療法と看護 |
| 7月 | <ul style="list-style-type: none"> ●救急看護 |
| 8月 | <ul style="list-style-type: none"> ●がん薬物療法の看護 ●麻薬と看護 ●看護倫理 |
| 9月 | <ul style="list-style-type: none"> ●看取りの看護 |
| 10月 | <ul style="list-style-type: none"> ●感染対策研修 ●医療安全研修 |
| 11月 | <ul style="list-style-type: none"> ●ローテーション研修 |
| 12月 | <ul style="list-style-type: none"> ●ローテーション研修 |
| 2月 | <ul style="list-style-type: none"> ●シミュレーション研修② |
| 3月 | <ul style="list-style-type: none"> ●人工呼吸器装着中の患者の看護 ●リフレクション研修 |



継続的な教育で能力を開花。
着実なキャリアアップを目指します。

平成22年度より導入したクリニカルラダーシステムは、申請者が毎年増加しています。各レベルに応じた看護実践能力を高め、看護の質の向上を目指しています。

JNAラダーを標準指標として、育成したい人材像も含めたレベルI~Vのクリニカルラダーを取り入れました。自己課題を明確にし、自立性を持って成長していくことができるように計画しています。



キャリア
アップ
プログラム
Career Up



クリニカルラダーシステム
看護師個々のキャリアアップを支援するとともに、認定看護師など専門性を発揮するスペシャリストの育成にも努めています。各ラダーに応じたサポートを行うことで看護実践能力を育成し、看護の質の向上を目指します。また、多様な勤務形態で働く看護師も学ぶことができるよう、eラーニングを用いた学習の機会を提供しています。

めざせ! 看護のスペシャリスト

医療の高度化・専門化が進む中、より質の高い看護を提供するため、専門看護師・認定看護師の育成と活動支援を行っています。

| 認定看護師 | |
|---------------|-----------------|
| ●救急看護認定看護師 | ●緩和ケア認定看護師 |
| ●感染管理認定看護師 | ●がん化学療法看護認定看護師 |
| ●不妊症看護認定看護師 | ●がん放射線療法看護認定看護師 |
| ●皮膚・排泄ケア認定看護師 | ●乳がん看護認定看護師 |
| ●集中ケア認定看護師 | ●手術看護認定看護師 |
| ●新生児集中ケア認定看護師 | ●認知症看護認定看護師 |
| 専門看護師 | |
| ●がん看護専門看護師 | ●母性看護専門看護師 |

| キャリアアップ支援体制(院外研修等) | |
|-----------------------------------|---------------------------------------|
| 認定看護師養成 各分野の研修に派遣 | 看護教員養成 都道府県看護協会の看護教員養成研修に派遣 |
| 臨地実習指導者養成 実習指導者養成講習会に派遣 | その他 各種短期研修に派遣 |

部署紹介 & 先輩の声



救命救急センター

救命救急センターは、2013年に開設され鳥取県東部を中心に、中部・兵庫県北部の救急車・ヘリ搬送患者さんを、年間約3,000件受け入れています。私たちは救命救急センタースタッフとして、心肺蘇生コース・外傷コースなどを受講し、日々の救急に対応できるよう体制の充実を図っております。救急外来では、休日・夜間受診される方へトリアージを行い、診療させていただいています。



徳永 綾華

就職し3年目になります。様々な疾患・重症度の高い患者さんが入室されて、日々多くのことを学んでいます。初めは不安に思うことも多かったですが、同期の仲間や先輩方に支えられ、やりがいを持って働くことができます。今後も経験を重ね、アセスメント力や看護技術をスキルアップし、一人一人に寄り添った看護を実践できるよう頑張っていきます。みなさんと一緒に働けることも楽しみにしています。

入社して今年で3年目になります。私は1年11ヶ月を一般病棟で働き、今は救命救急センターで働いています。働く場所が変わっても共通していることは、患者さんの一番身近な存在として患者さんやご家族さんのニーズをくみ取り、身体的・精神的なケアを行いニーズに合わせた看護ができるように日々取り組んでいます。まだまだ知識や技術は習得過程ではありますが、先輩看護師のフォローやサポートもあり、毎日たくさんのことを吸収することができます。看護は一生を通して学ぶことができ、自分を人としても成長させてくれる職業であると感じています。ぜひ、看護師になって一緒に働きましょう！



川本 千夏

HCU・ICU

HCUは多くの診療科を受け入れ、専門的な知識・技術が求められる部署であり、教育体制を整えプログラムに沿ってOJTを実施しています。若さ・元気・やる気を備えたスタッフは、フィジカルアセスメント能力を強化し、患者さん個々に応じた適切な看護を提供できるように、一丸となり頑張っています。



村上 阿緒衣

看護師4年目になりました。卒後3年目にHCUへ異動し、集中治療・看護について日々たくさんを学んでいる途中です。憧れていた看護師の仕事は大変なことも多いですが、それ以上のやりがいと喜びを感じます。また尊敬できる先輩方に支えられながら、日々頑張っています。ぜひ中央病院で一緒に成長していきましょう。

手術センター

ハイブリッドORでの心臓血管外科手術や低侵襲血管内治療、2019年秋から導入のダビンチxiによるロボット支援手術など、高度な手術医療を安全に提供できるよう、他職種と連携しながらスタッフ一同頑張っています。私たちと一緒に手術看護を学びませんか？



尾崎 真奈美

卒後2年目です。安心して手術をうけていただけるよう、術前・術後訪問を通して、患者さんと関わっています。日々新しい手術があるため、先輩看護師に指導を受けながら、手術看護を行っています。手術看護に興味がある方は、ぜひ一緒に働きましょう。

5南

地域周産期母子医療センターとして、鳥取県東中部・兵庫県北部からハイリスク症例の受け入れを行っています。年間400件の分娩があります。



伊井野 彩子

リスクの高い妊娠・出産を余儀なくされた方が抱える、身体的・心理社会的な問題に対して継続的なケアを行うとともに、スタッフがチームで関わることができるよう調整を行っています。楽しい仲間と充実した毎日を過ごしています。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

5北

小児全般と成人の混合病床(病床数28床)です。職員は看護師25名・保育士1名・看護補助者1名・看護師長アシスタント1名の計28名で元気に働いています。勤務体制はA・B2チーム2交替と3交替勤務の混合でやっておりますが、今後は完全2交替を目指して、看護師・その他のスタッフがモチベーションを維持できる病棟づくりを心掛けています。小児科に興味のある方、ぜひ一緒に働いてみませんか。



田中 夏未

卒後3年目と同様に、小児病棟に勤務して3年目になりました。優しくて頼りになる先輩と後輩に恵まれて毎日看護をしています。小児病棟では子どもの看護をするのはもちろんですが、その一方で小さな子どもは意思疎通が難しいため付添をしてくださる家人との関係も大事になってきます。子どもたちの看護をしつつ、家人とのコミュニケーションも大切にして、安心して入院生活を送っていただけるように心がけています。

NICU

NICUでは身体機能の未熟な早産・低出生体重児や、新生児仮死・先天性疾患など集中治療を必要とする新生児を対象に、高度な専門医療と看護を24時間体制で提供しています。赤ちゃんたちを常にそばでケアし、それぞれの赤ちゃんに応じた優しい看護をスタッフ全員で協力しながら行っています。



渡部 優花

卒後2年目です。NICUで新生児に対し、なるべく負担の少ないケアを心掛け、退院を見据えた看護を実践できるように頑張っています。入社したばかりの頃は不安もたくさんありましたが、新人看護師の教育体制も整っていますし、先輩方からの指導も手厚く、日々成長できる環境です。一緒に頑張りましょう。

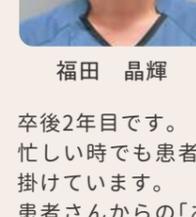
6北

心臓内科と心臓血管外科・呼吸器・乳腺・内分泌外科の病棟です。手術や検査を安心して受けられるように、専門性を持った看護を提供しています。



福田 晶輝

卒後3年目です。大変なことも多い現場ですが、それだけやりがいもある仕事だと思います。ぜひ一緒に働きましょう。



藤木 奈央

卒後2年目です。忙しい時でも患者さんの声に耳を傾けることに心掛けています。患者さんからの「ありがとう」の言葉が一番嬉しいです。

6南

急性期から回復期の脳神経内科・脳神経外科病棟です。突然の脳卒中発症により、意識障害や麻痺などの後遺症を抱える患者さんに対し、精神面の援助、身体的な看護を行っています。できることが少しずつ増えていくことを一緒に喜び、患者さんそれぞれの目標達成の助けになるような看護を目指しています。



今井 貴美子

卒後3年目になります。一言一言、丁寧な声掛けをして患者さんに安心して療養してもらえるように頑張っています。疾患の理解を深めながら、患者さんの症状に合わせた看護ができるようになったと思います。急性期からリハビリ期まで幅広い患者さんの看護を通して学ぶことができ、看護師1年目から多くのことを学び経験でき、入社して良かったと思います。

8南

消化器内科・糖尿病内分泌代謝内科・腎臓内科・皮膚科・放射線科を担当する内科病棟です。先生方とのコミュニケーションを大切に、スタッフ同士が相手を思い合いながら働いています。働き方を工夫して、時間外勤務の削減にも取り組んでいます。



渡邊 あゆみ

卒後4年目になります。中央病院では日々看護を行う上で、必要な知識や技術が身に付けられる研修や、教育体制が整っているので、多くの学びを得ることができます。一緒に頑張りましょう。

福利厚生 Welfare

生き生きと 働き続けられる職場づくり

結婚・出産・育児などのライフイベントを経ながら長く働き続けられるように、育児支援・介護支援など福利厚生も充実しています。制度の周知と活用にも努めています。

ワークライフバランスの面からも、時代の変化に合わせたさまざまな支援を行なっています。

鳥取県立中央病院では、 院内保育の拡充に力を注いでいます

院内保育の拡充

働きながら安心して育児が行える環境を作っています。院内保育を利用している育児中のスタッフは6%で、年々上昇しています。

院内保育所「スマイル」

病院内に設けられた保育所が利用できます。

| | |
|------|--------------------|
| 保育年齢 | 生後3ヶ月～小学校就学前までの乳幼児 |
| 保育日 | 月曜日～土曜日 |
| 保育時間 | 7時30分～19時(延長保育あり) |
| 夜間保育 | 水曜日・金曜日 |
| 定員 | 70名(病児・病後児保育は4名) |

部分休業・育児短時間勤務制度

- 小学校就学前の子どもを養育する場合、1日の勤務時間の一部(勤務時間の始め又は終わり)を勤務しないことができます。
- 小学校就学前の子どもを養育する場合、短時間勤務を行うことができます。



職員食堂

病院内の職員食堂では、職員の健康に配慮したバランスの良い食事を取ることができます。

8北

8階北病棟は、消化器外科・泌尿器科・歯科口腔外科・形成外科疾患の患者さんを対象とした部署です。手術前後の患者さんや化学療法を受けられる方がおられます。忙しい業務の中でも、患者さんや家族の気持ちに寄り添い、自分らしい看護が行えるようにスタッフ一丸となって頑張っています。



本城 愛加

3年目になります。外科病棟なので、術前・術後の患者さんが多く、全身状態の観察だけでなく一人一人の個性を大切に、関わるよう頑張っています。

9南

令和元年11月に開設された総合内科病棟です。すべての内科疾患患者さんが入院し、急性期から慢性期まで幅広い看護が求められます。入院患者の半数以上が一人で動くことができないので、日常生活ケアが必要不可欠です。口腔ケアや褥瘡の予防を毎日丁寧に実践しています。



下田 英里

卒後3年目です。総合内科の病棟で働いています。いつでも笑顔で穏やかに思いやりのある看護ができるよう、心掛けています。大変なこともあります。チームメンバーと協力しながら頑張っています。みなさんと一緒に働けるのを楽しみにしています。一緒に頑張りましょう。

9北

9北病棟は、整形外科・耳鼻科・眼科の病棟です。ほとんどの患者さんが手術を受けられます。周術期看護をはじめ、手術後の合併症予防や自宅退院を目指し、早期にリハビリに取り組んでいます。



尾坂 紀衣

卒後2年目になります。1年目は覚えること・勉強することが多く、疾患について深く学ぶことができなかったため、今後はより深く学び、疾患・症状・薬剤などを繋げてアセスメントできるよう先輩方にも助言をいただきながら頑張っています。

10南

10階南病棟は、緩和ケア病棟です。当病棟では、重い病を抱える患者さんやその家族一人一人の身体や心などの様々な辛さを和らげ、より豊かな人生を送ることができるよう、日々努めています。



村上 怜

卒後4年目です。私は現在、緩和ケア病棟で勤務をしています。日々、病棟スタッフや医師・認定看護師とカンファレンスを行い、患者さんが苦痛なく日常生活が送れるようにチーム一丸となってケアを行っています。また、患者さんや家族とのコミュニケーションを大切に、その方らしく最期を迎えられることができるよう努めています。

10北

10階北病棟は、主に呼吸器内科・リウマチ/膠原病内科を担当しています。肺炎・肺がん・結核などの感染症、膠原病などの患者さんの看護を行っています。医師との連携も良く、スタッフみんな協力しながら、患者さんに寄り添った看護が提供できるよう毎日頑張っています。



福田 真菜

私は呼吸器内科、リウマチ/膠原病内科で働いている2年目看護師です。入退院を繰り返す患者さんが多く、多職種と連携しながら看護を行っています。日々、患者さんの回復や笑顔にやりがいを感じながら楽しく働いています。ぜひ、私たちと一緒に働きましょう。

11南

11階南病棟は、血液・呼吸器疾患の治療を行う病棟です。主に、化学療法・輸血療法・造血幹細胞移植等が行われます。長期にわたる闘病生活を送る患者さんに寄り添い、入院や治療に伴うストレスや身体的苦痛に対する看護をしています。みなさんと一緒に看護できる日を楽しみにしています。



池谷 栞

卒後3年目、血液内科病棟で働いて3年目になります。化学療法を受けられる患者さんが多く、治療中・治療後の副作用に対する看護を行っています。頼もしい同期と優しい先輩方に支えられ、日々頑張っています。ぜひ一緒に働きましょう。



Tottori Prefectural Central Hospital

鳥取県立中央病院



〒680-0901 鳥取市江津 730 番地

TEL / 0857-26-2271 (代表)

FAX / 0857-29-3227

E-mail / chuoubyouin@pref.tottori.lg.jp

<https://www.pref.tottori.lg.jp/chuoubyouin/>

